

世界に医療を



上田染谷丘高等学校 1年 佐藤美月

○この課題に関わるSDGsの番号



○なぜこの課題にしたのか

中学の頃にこの課題についての作文を書いて、もう少し知りたいと思ったからです。

また、テレビでこの課題についての話題が取り上げられているのを見て世界中の人が医療を受信できる世の中になってほしいと思ったからです。

○世界の現状1

問題点

この表からもわかるように世界では医師の人数が足りていません。これらは、医療を受信することができないという課題に大きく反映しています。

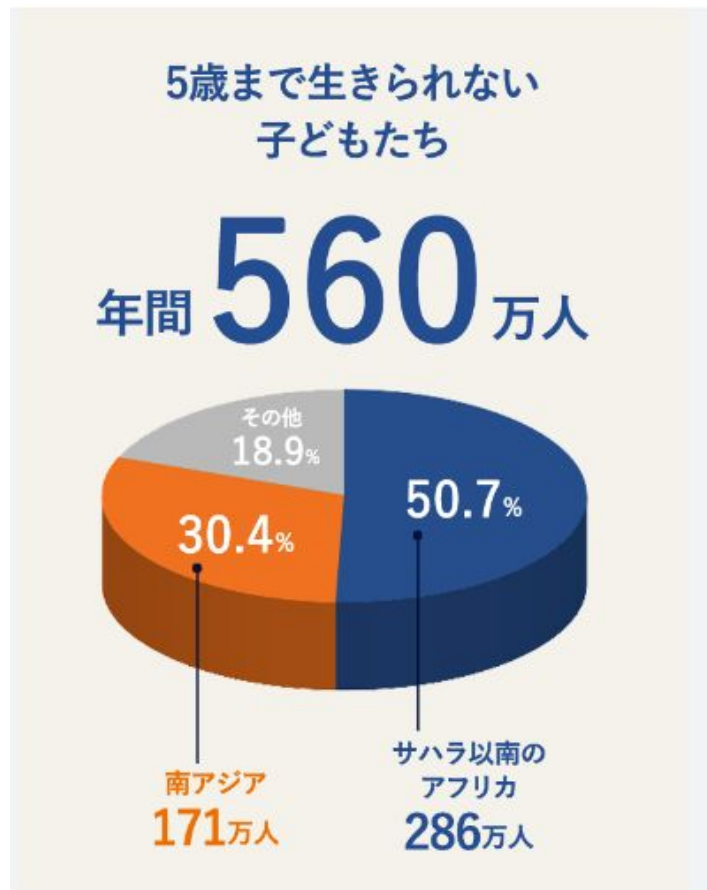


日本ユニセフ協会より

○世界の現状2

問題点

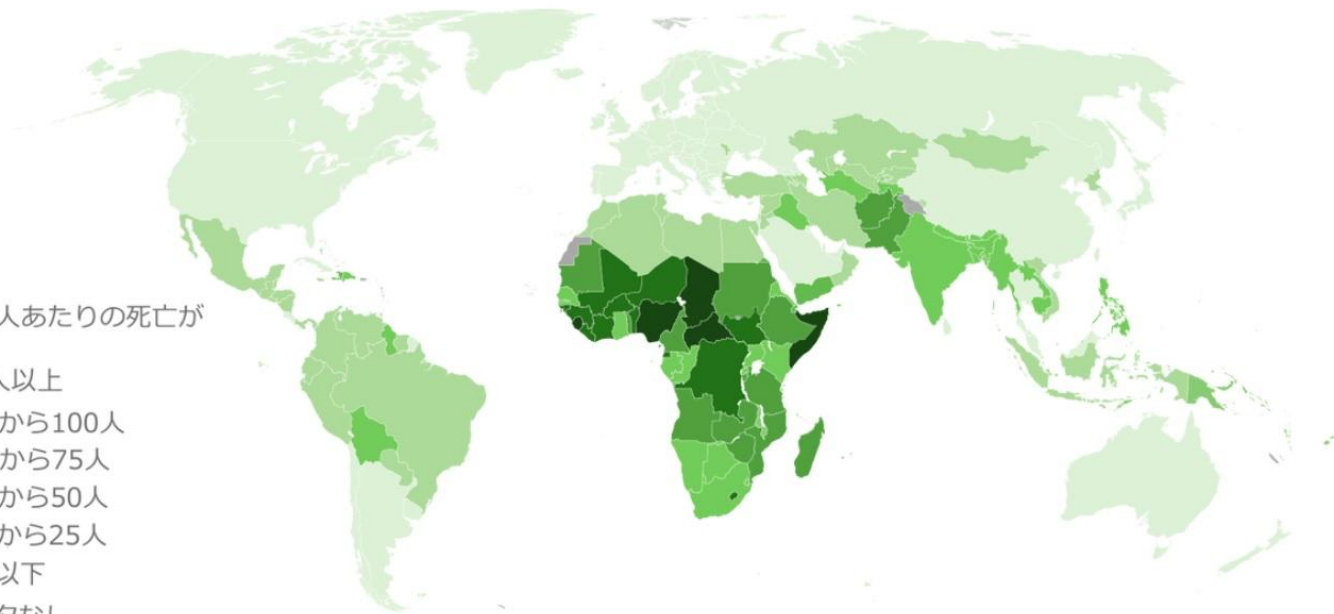
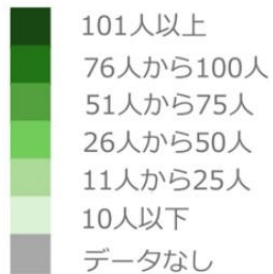
これらのことは病気だけが原因ではありませんが、世界では多くの方が亡くなっています。世界で一日に亡くなっている人数は155,099人で一秒で1,8人が亡くなっていると考えられています。



○世界の現状3

国ごとの5歳未満児死亡率

出生1,000人あたりの死亡が



問題点

前のページのスライドでもわかるように、発展途上国では5歳未満の死亡率が著しく高いことがわかります。それに比べて、日本やヨーロッパなどの先進国はアフリカなどの発展途上国に比べ5歳未満の死亡率は低い傾向にあります。

○まとめ

今回この課題について調べてみて、私が考えたのは一人ひとりがまず自分の健康を配慮して過ごすことが大切だということです。「自分が行動してもどうせ何も変わらない」と思ってはいけません。協力するからこそ意味があるのです。このスライドを読んで世界の現状を知った人がこの課題について少しでも考えてくれるだけで問題解決に繋がると考えています。